

富山県の雇用失業情勢等について（令和6年11月）

区分		令和6年11月	先月 (令和6年10月)	前年同月 (令和5年11月)
有効求人倍率	本県	<b>1.38倍(全国第12位)</b>	1.37倍(12位)	1.40倍(11位)
	全国	1.25倍	1.25倍	1.27倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	<b>1.46倍(全国第3位)</b>	1.39倍(4位)	1.42倍(3位)
	全国	1.06倍	1.03倍	1.04倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和6年7~9月 <b>1.6%(全国第4位)</b>	—	令和5年7~9月 1.6%(4位)
	全国	2.6%	—	2.6%

1 有効求人倍率：1.38倍（全国12位）

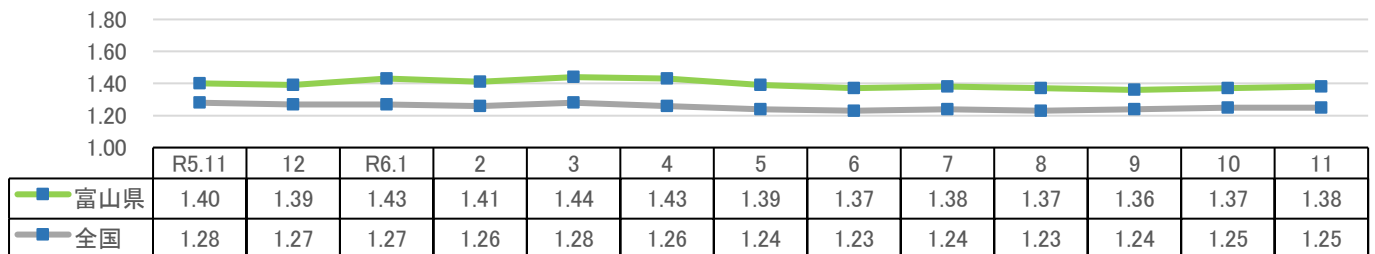
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人の動きに足踏み感があり、改善の動きに弱さがみられる。物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（7か月連続据え置き）

（参考）全国 1.25倍、石川 1.57倍、福井 1.75倍

正社員有効求人倍率：1.46倍（全国第3位）

（参考）全国 1.06倍、石川 1.38倍、福井 1.74倍

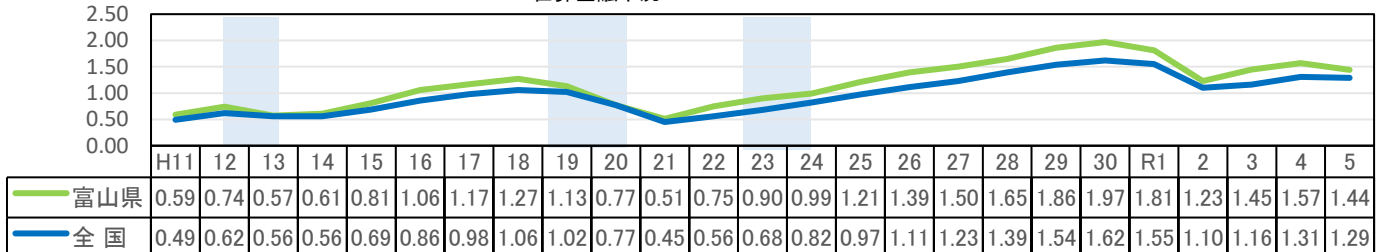
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和6年7~9月）：1.6%（全国4位）

（参考）全国 2.6%、石川 1.8%、福井 1.0%